

RYOBI

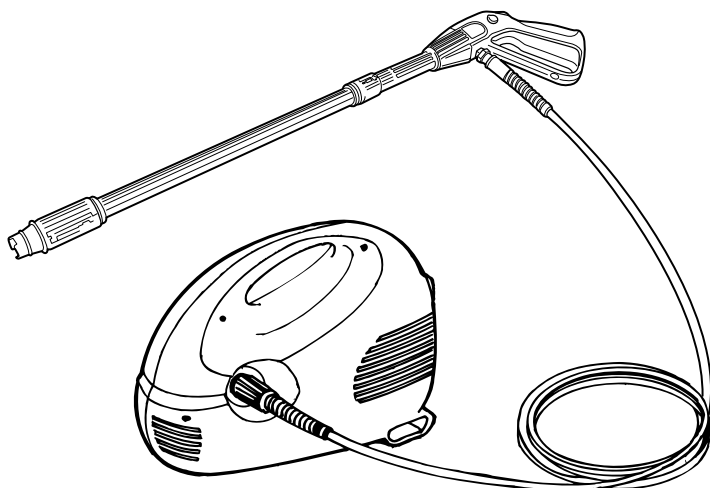
電気高圧洗浄機

AJP-80A

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1~5
- ・各部の名称・仕様・用途 6
- ・付属品 7
- ・別販売品 8
- ・使用準備 9~11
- ・使用方法 12~15
- ・保守と点検 16~17
- ・故障かなと思ったら 18

 二重絶縁

6985466

このたびは、リョービ電気高圧洗浄機をお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださ
るようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表
します。

⚠ 警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内
容のご注意。

⚠ 注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物
的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告・**⚠ 注意**以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は
「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず
守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用
してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警 告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでくだ
さい。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてくだ
さい。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管して
ください。

6. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。
12. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
13. 加工するものをしっかりと固定してください。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
14. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。

⚠ 警 告

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
18. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
20. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
21. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。
22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお申しつけください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

電気高圧洗浄機ご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、電気高圧洗浄機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 本機に水をかけたり、雨中で使用しないでください。またぬれた手で、電源プラグや延長コードに触れないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
2. 一般家庭用（单相・交流100V）以外の電源は、使用しないでください。
 - ・100Vを超える電圧で使用すると、過負荷による発熱、火災の原因になります。
3. 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。
 - ・他の器具と併用すると、分岐コンセントが発火炎上する場合があります。
4. 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
 - ・コンセントをさし込んだと同時に電源スイッチが入り、けがの原因になります。
5. 本機は上水道直結型です。水道水以外のガソリン、オイル、有機溶剤などを吸わないでください。
 - ・発火炎上する場合があります。
6. 酸性洗剤とアルカリ性洗剤を混ぜて使用しないでください。
 - ・有毒ガスが発生し、死亡する場合があります。
7. 高圧ホースと本体の接続部分は、リングを手で回し、確実に締付けてください。
 - ・確実に締まっていない場合は、作業中に脱落し、高圧水が吐出され、けがの原因になります。
8. 延長コードを使用するときは、機械の能力に合った、十分な太さの延長コードを使用してください。
9. 水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てることは、絶対にしないでください。
 - ・非常に高圧の水が噴射しているため、けがの原因になります。
10. ガンのレバーを、ひもや針金で固定して使用しないでください。
 - ・とっさのときに噴射を停止することができず、けがの原因になります。
11. 両手でガンをしっかり握り、安定した体勢で使用してください。
 - ・確実に保持していないと、バランスを崩し、けがの原因になります。
12. 噴射の方向に人・動物・壊れやすいものなどがいないことを確認してから作業してください。
 - ・ガンのノズルからは、非常に高圧の水が噴射され、けがや破損の原因になります。
13. 対象物に損傷が生じる恐れのある場合は、目立たない所で試してから使用する、ノズルからの距離を置いて様子を見ながら洗浄するなど慎重に作業をしてください。
14. 車のタイヤを洗浄するときには、ノズル先端から最低30cm以上離して洗浄してください。
 - ・接近しすぎた場合、タイヤを損傷し、重大事故の原因となる場合があります。損傷、または表面の色が変色した場合には、直ちに専門家に点検を依頼し、安全を確認した後、使用してください。

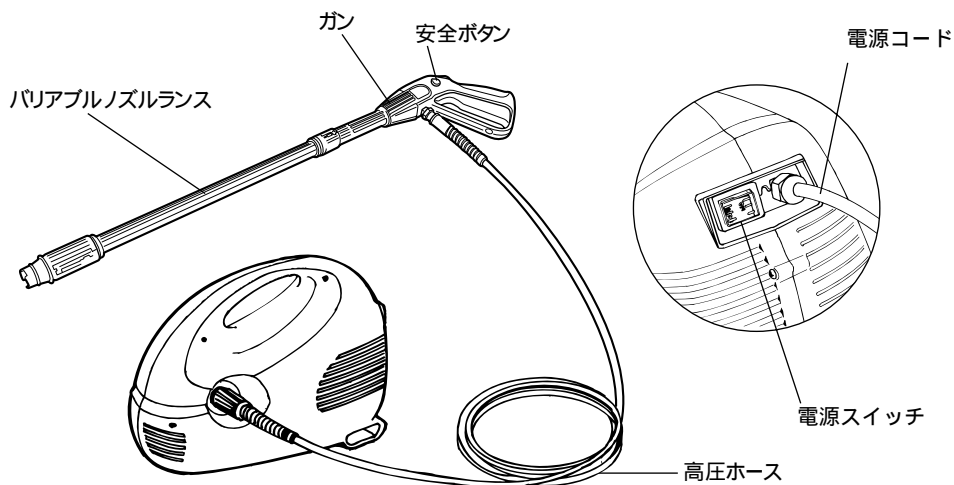
⚠ 警 告

15. 車などの足まわりなどを洗浄するときは、グリス塗布部分やカバー部分などに直接噴射しないでください。
 - ・グリスなどが流れ落ちたり、損傷や重大事故の原因となる場合があります。時々グリスアップを行なうなど、点検をしてください。
16. 作業を中断するときや付属品を交換するときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・誤ってガンのレバーを握ると、けがの原因になります。
17. 運転中に異常音、振動、悪臭などが発生したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・けがや故障の原因になります。
18. 電源スイッチを切った後は、ガンのレバーを引き、圧力を抜いてください。
圧力が残っていると、ガンから高圧で残水が噴射され、けがの原因になります。
 - ・高圧ホースをポンプから外す場合は、ガンのレバーを引き、圧力を抜いてから外してください。
 - ・噴射の方向に人・動物・壊れやすいものなどがいないことを確認してから、圧力を抜いてください。
19. 使用後、または停電のとき、点検・整備するとき、長時間離れるときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・けがの原因になります。

⚠ 注 意

1. 本機は水のかからない、水平で安定した場所に設置してください。
 - ・故障の原因になります。
2. 本機を誤って落としたりぶつけたりしないでください。故障の原因になります。
 - ・落としたりした場合は、本機に異常がないか確認した後、使用してください。
3. 凍結から本機を守るために、0 以下になる場所には保管しないでください。
 - ・水が凍り、故障の原因になります。
4. 噴射の際は、ラベル類周辺などに直接噴射をしないでください。
 - ・水圧により、ラベル類がはがれる原因となることがあります。
5. 車の洗浄は、バリアブルノズルランスを拡散側にして使用してください。
 - ・水圧により塗装面を傷めたり、モール類の剥がれの原因になることがあります。
6. 作業中の本体設置場所に注意してください。
 - ・本体から少量の水漏れ（1分間に数滴程度：異常ではありません）が発生することがあります。

各部の名称



仕様

型 式		AJP-80A	
モ ー タ ー	電 源	V	単相・交流100
	周 波 数	Hz	50/60
	電 流	A	14
	消 費 電 力	W	1,400
	絶 縁 方 式		二重絶縁
能 力	圧 力	MPa	8.0
	水 量	ℓ/min	6.0
ポ ン プ	形 式		3連プランジャ
	許 容 水 温		40
寸 法	長さ×幅×高さ	mm	395×230×270
質 量		kg	9.7

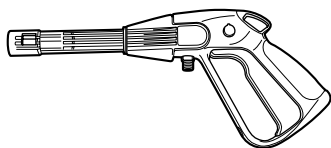
用途

- ・一般家屋の外壁、塀の洗浄。
- ・浴室、厨房の床の洗浄。
- ・エアコンのラジエターの洗浄。
- ・乗用車、オートバイ、自動車の洗浄、泥落とし。
- ・小型農業機械の洗浄。
- ・建設土木機械の洗浄。

付属品

付属品（箱を開けましたら、以下のものが揃っているかよくお確かめください。）

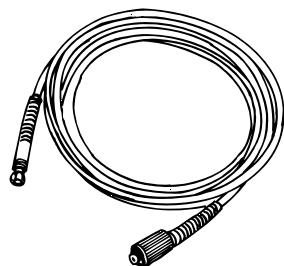
・ガン



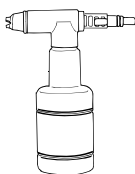
・バリアブルノズルランス



・高圧ホース（6m）



・洗剤噴射ノズル



・吸水コネクタ ・フィルタ



・ノズルクリーナピン



・ワンタッチジョイント

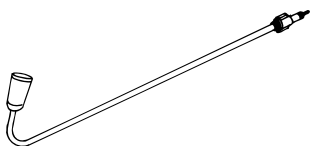


* 改良のため部品の形状が異なる場合があります。

別販売品

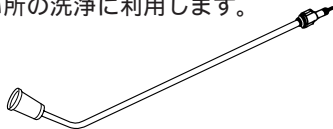
アンダーボディスプレーランス

- ・雨樋など手の届きにくい所の洗浄に利用します。



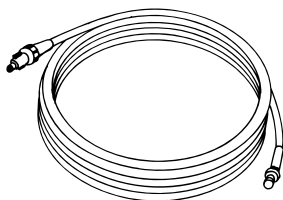
アンダーボディスプレーランス45°

- ・車の下まわりから天井など、手の届きにくい所の洗浄に利用します。



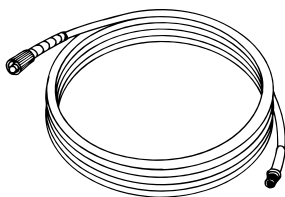
パイプクリーニングキット (ホース5.6m)

- ・ホース先端部から高圧水を逆噴射しパイプなどの中を洗浄しながら進み、パイプの通りをよくします。



延長高圧ホース(ジョイント付) (7.5m)

- ・本機の高圧ホースを用途に応じて延長使用することができます。

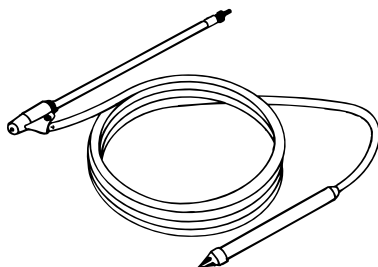


サンドブラストキット

- ・水と一緒に珪砂を噴射し、サビや貝殻、ペンキ、海草などを落とします。

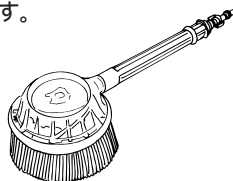
ガンの先端にサンドブラストキットを付け使用します。

サンドブラストキットのホースの吸い込み口を珪砂(市販品)に中に入れ、水の噴射と一緒に珪砂を吸い込ませ、勢いよく噴射します。



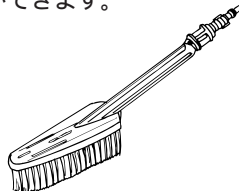
回転ブラシ

- ・水圧により、中央のブラシが回転し、窓や広い面積のブラシ洗浄を高速で行ないます。



洗浄ブラシ

- ・ブラシで汚れを取りながら水で洗い流すことができます。



使用方法は別販売品の取扱説明書をご覧ください。

使用準備

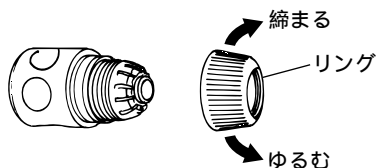
設置場所について

使用中に本体下部から少量の水漏れ(1分間に数滴程度ですが、異常ではありません)をすることがありますので、設置場所に注意してください。

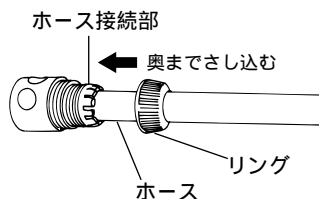
吸水ホースの取付け、取外し

(取付け)

1. 呼び径15mm(耐圧タイプ)の市販のホースにワンタッチジョイントを取付けます。ワンタッチジョイントのリングをゆるめ、外してください。

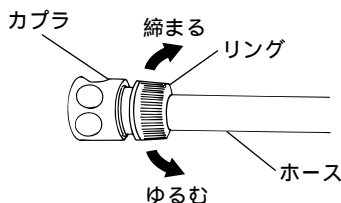


2. ホースにリングを通し、ホースの端を、ワンタッチジョイントの接続部に、奥までさし込んでください。



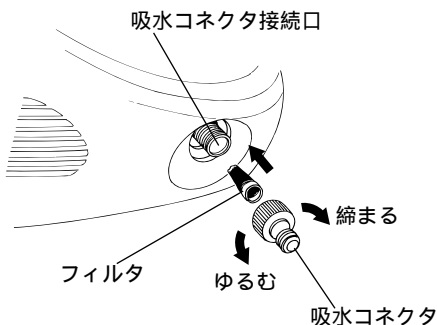
3. リングを回してしっかり締付けてください。吸水ホースが固定されます。

4. フィルタを吸水コネクタ接続口に指で挿入し、奥まで押込みます。この時、フィルタの端面が吸水コネクタ接続口の端面より中に入っていることを確認してください。



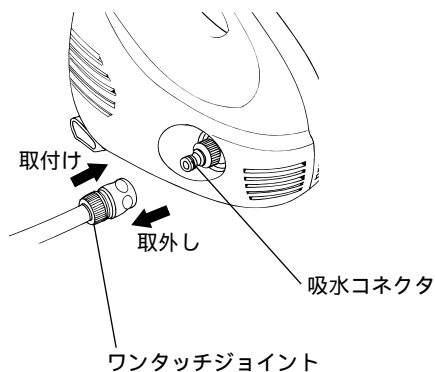
5. 吸水コネクタを本体の吸水コネクタ接続口にねじ込んで取付けます。吸水コネクタは、吸水コネクタ接続口と**正しく平行になるように**位置決めし、少しずつゆっくりねじ込んでください。(斜めの状態でねじ込みますとお互いのネジが正確に噛み合わず、水もれの原因になります。)

(注) ホースを接続し、通水した後、吸水コネクタから水もれがする場合、または本体底部よりもれているように見える場合は、ねじ込み度合いが弱い、コネクタが正確に結合口に取付けられていないことが予想されます。再度きつく締付け、それでもまだ水がもれる場合は、コネクタを一度外して、再度取付け直してください。



6. 吸水コネクタにホースを取付けます。
ワンタッチジョイントを、吸水コネクタに、カチッと音がするまで押込み、取付けてください。

(注) ワンタッチジョイント、吸水コネクタにゴミや泥が付いていないか確認してください。

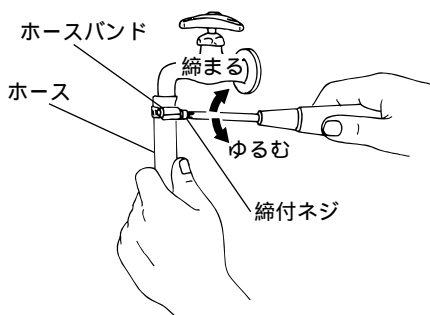


7. ホースを水道の蛇口に取付けます。
ホースのもう一方の端に別販売品のホースバンドを通し、ホースを水道の蛇口にさし込んでください。

ホースをホースバンドで締め付け固定してください。(図の要領)

(注) 蛇口、ホースにゴミや泥が付いていないか確認してください。

(注) ワンタッチジョイントには弁が付いています。吸水コネクタに接続しないと、水は流れません。



(取外し)

1. ワンタッチジョイントのカプラを、外側に移動させると外れます。

高圧ホースの取付け、取外し

⚠ 警告

- ・高圧ホースをポンプから外す場合は、ガンのレバーを引き、圧力を抜いてから外してください。
- ・噴射の方向に人・動物・壊れやすいものなどがいないことを確認してから、圧力を抜いてください。

(取付け)

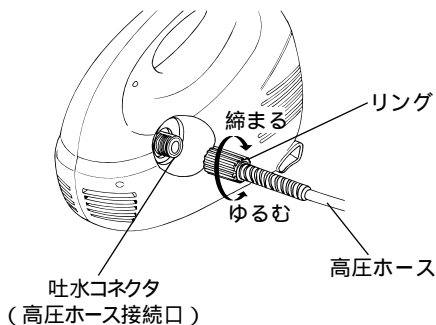
- ・高圧ホースを、本体の吐水コネクタにまっすぐさし込み、リングを回して取付けてください。

(注) 吐水コネクタ、高圧ホースリングにゴミや泥が付いていないか確認してください。

(取外し)

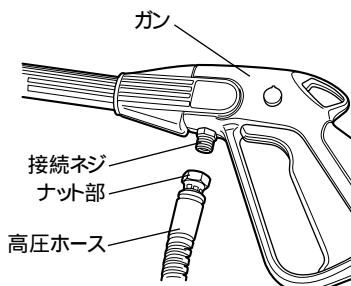
- ・高圧ホースのリングを回してゆるめ、ホースを外してください。

(注) そのまま保管すると、接続部が錆びて外れなくなることがあります。



高圧ホースとガンの取付け

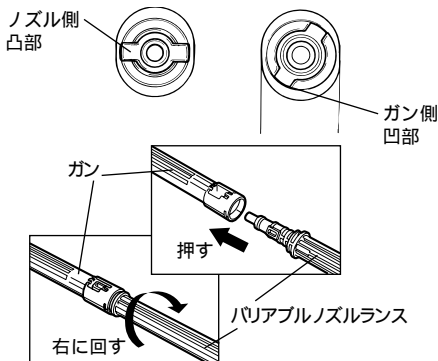
- ・ガンの後部の接続ネジに高圧ホースの接続口を合わせ、ナット部をお手持ちのスパナ(19mm)で確実に締付け、取付けください。



ガンとノズルランスの取付け

⚠ 警告

- ・付属品を交換するときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・ガンの凹部にノズルランスの凸部をさし込み押しながら右に回してください。
- (注) ガン凹部、ノズルランス凸部にゴミや泥が付いていないか確認してください。

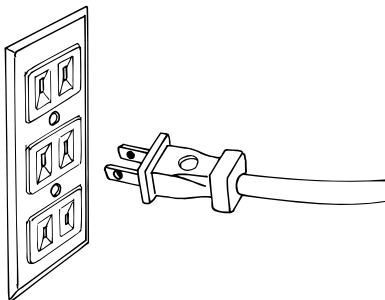


使用方法

⚠ 警告

- ・ 噴射の方向に人、動物、壊れやすいものなどがいないことを確認してから作業してください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、電源スイッチが切れていることを確認してください。
- ・ 両手でガンをしっかり握り、安定した体勢で使用してください。
- ・ 水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てることは、絶対にしないでください。
- ・ ガンのレバーを、ひもや針金で固定して使用しないでください。
- ・ 一般家庭用（单相 100V）以外の電源は使用しないでください。

- ・ 電源プラグを一般家庭用（单相交流 100V）の電源コンセントにさし込んでください。

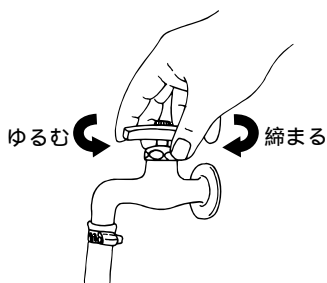


延長コードを使用する場合

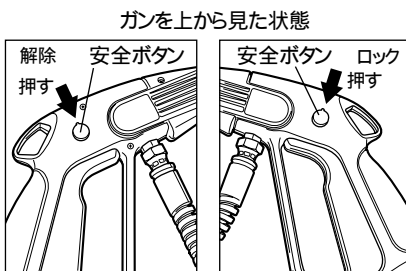
- ・ 高压洗浄機の電源プラグはできるだけ電源コンセントに直接つないでください。
- ・ 延長コードが必要な場合は、できるだけ短く十分な太さの工具用のキャブタイヤコードを使用してください。
- ・ リール（巻取りタイプ）で使用する場合は、リールに巻かれているコードをすべて引出した状態で使用してください。

延長コード長さ	延長コード太さ
8m まで	2mm ² 以上
20m まで	3.5mm ² 以上
20m 以上	延長不可

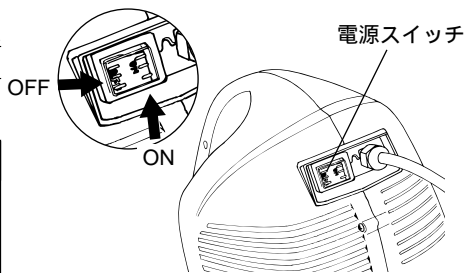
2. 水道の蛇口をゆるめ、全開にしてください。



3. ガンの安全ボタンを押して解除してください。
 ・安全ボタンの解除、ロックは右図矢印方向に押してください。



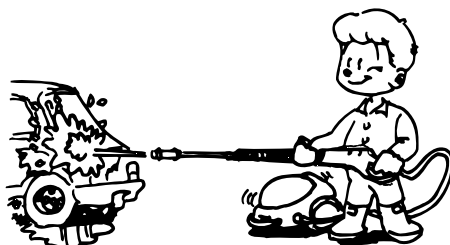
4. 必ずガンのレバーを握って、ノズル先端から水を出しながら、電源スイッチをONにしてください。



⚠ 注意

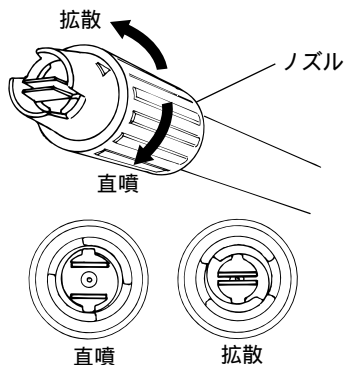
電源スイッチを入れた瞬間に高圧水が噴射します。振回されたり、周囲に壊れやすいものを置かないでください。

5. ガンのレバーを握って洗浄作業を行なってください。
 ガンのレバーを放すと、モーターが停止します。再びガン握るとモーターが回転し、水を噴射します。(プレッシャースイッチ内蔵)
 (注)高圧洗浄機のそばを離れるときや、5分以上噴射させない場合には必ず電源スイッチを切ってください。



ノズルの切換え

1. ノズルを切換えることにより、噴射中でも噴射角度を変えることができます。
 ノズルを右に回すと拡散、左に回すと直噴となります。



洗剤噴射ノズルの使用方法

⚠ 警告

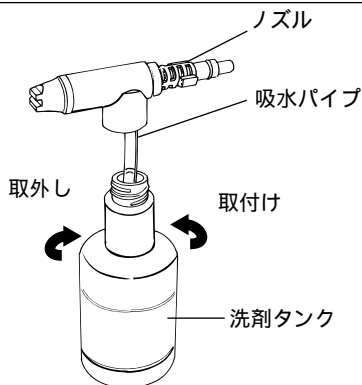
- ・付属品を付替えるときには、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・酸性洗剤とアルカリ性洗剤を混ぜて使用しないでください。
有毒ガスが発生し、死亡する場合があります。

1. 洗剤タンクに原液の液体洗剤を入れてください。

洗剤タンクは、右に回すと取外せます。

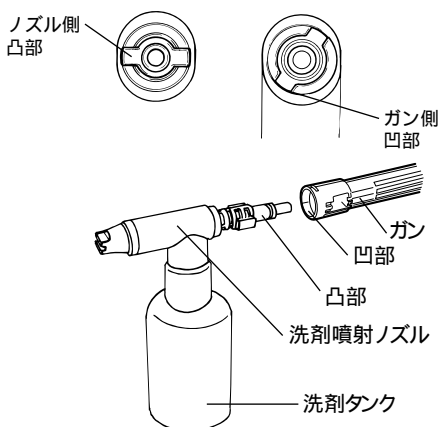
洗剤を入れた後は、洗剤タンクにノズルの吸入パイプをさし込み、形状を合わせて、洗剤タンクを取付けてください。

取付けは、洗剤タンクを左に回します。

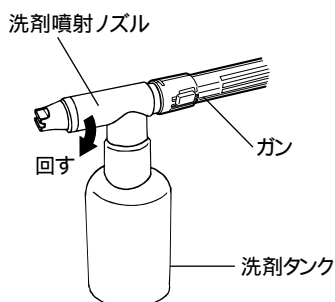


2. ガン凹部に、洗剤噴射ノズル凸部の形状を合わせ、さし込んでください。

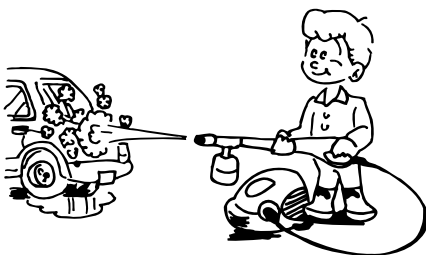
(注) ガン凹部と洗剤噴射ノズル凸部にゴミや泥が付いていないか確認してください。



3. 洗剤噴射ノズルをガン側に押付けたまま、洗剤噴射ノズルを右に回転させ、固定してください。



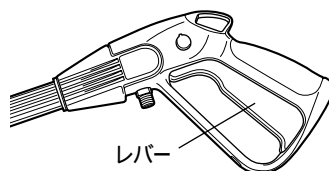
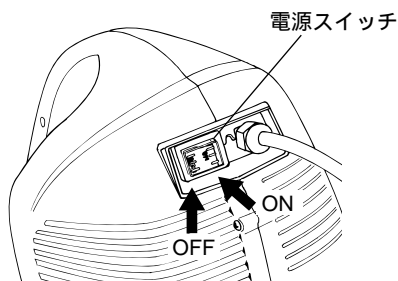
4. 洗剤噴射ノズルを洗浄対象物に向け、ガンのレバーを引くと、洗剤が水と混ざり噴射されます。



5. その後、バリアブルノズルランスに付替え、洗剤を十分に洗い流してください。

終了

1. 電源スイッチのOFF側を押してください。
2. 水道の蛇口を締めてください。
3. 吸水コネクタからワンタッチジョイントを外してください。
4. ノズルの先端から水が出なくなるまで、ガンのレバーを握ってください。
5. ガンの安全ボタンを押して、レバーをロックしてください。
6. 高圧ホースを本体およびガンより外してください。
7. 電源スイッチのON側を1～2秒押して本体の高圧ホース接続口より本体内の水を出してください。
8. 電源スイッチのOFF側を押して、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



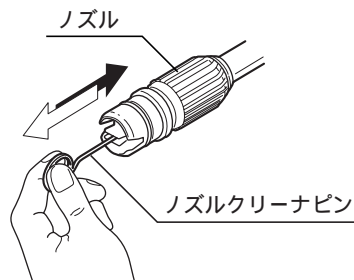
保守と点検

⚠ 警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

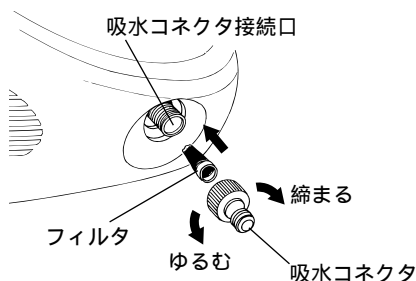
ノズルクリ - ナピンについて

- ・付属品のノズルクリ - ナピンで定期的にノズル穴の掃除を行なってください。ノズルが詰まっているかどうかは、必ずノズルをガンから取外した状態でノズル穴をのぞき込み、穴が通じているかを確認してください。ノズル穴が詰まっていると水の出が悪くなり、十分な性能を発揮できません。



フィルタの清掃について

1. 吸水コネクタをゆるめ、取外します。
2. フィルタを取出し、水で編目の詰まりを取るように洗ってください。
3. フィルタを元のように納め、吸水コネクタを取付けてください。取付方法はP9の要領で行なってください。



各部取付けネジの点検

- ・ネジなどゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

- ・油よごれなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水を付けた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体を傷めます。また水あらいは、絶対にしないでください。

作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や、落下の恐れのある所はさけてください。また凍結の恐れがありますので0℃以下になる場所に保管しないでください。

修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。
- ・その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明の点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストに添って点検を行なってください。

症 状	原 因	処 置
スイッチを入れても動かない。	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントにさし込んでください。
	コードが途中で切れたり、断線していませんか。	延長コードを取替えてみるか、他の電気用品で確認ください。
	ガンのレバーを握らないでスイッチを入れていませんか。	ガンのレバーを握ったままでスイッチを入れてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・勢いよく水が出ない。または水の勢いが変わる。 ・家のブレーカが作動する。 ・過負荷保護装置が作動する。 ・ガンのレバーを放してもモーターが止まらない。 	水道の蛇口を全開にしていますか。	全開にしてください。
	ノズルが詰まっていますか。	同梱のノズルクリーナピンでノズルの穴を掃除してください。
	吸水コネクタ部のフィルタにゴミが詰まっていますか。	フィルタのゴミを取除いてください。
	ホースや、コネクタ等の接続部から水漏れが発生していませんか。	接続をやり直してください。または、販売店にご相談ください。
	使用開始時は、本体内およびホース内にエアがたまっているため水の出方が不安定になることがあります。	本体内およびホース内のたまったエアが抜けるまで水を出し続けてください。
	分岐(タコ足)コンセントを使用していませんか。	分岐(タコ足)配線をやめ、定格15A以上の電源コンセントを単独で使用してください。
	指定の電圧で使用していますか。	指定の電圧で使用してください。
	ガンのレバーを握らないでスイッチを入れていませんか。	ガンのレバーを握ったままでスイッチを入れてください。
	延長コードの太さが細すぎませんか。	P12を参照に、十分な太さの延長コードを使用してください。
	延長コードをリールに巻いたままではありませんか。	リールに巻いているコードを全て引出して使用してください。
水漏れる。	吸水コネクタ内のパッキンが欠品していませんか。または、ネジ山が傷んでいませんか。	吸水コネクタを交換してください。
	吸水コネクタが締まっていますか。	吸水コネクタをネジ山に合わせ強く締込んでください。
	水漏れ個所を確認してください。	ホースやガンの接続部を締直して水漏れ個所を修理してください。または販売店にご相談ください。

これらのチェックを行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

— NOTE —

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141